

# 子育て支援に効果あり!

## ◎子ども医療費助成

【決算額2,095万7,320円】

※8月より高校生まで無料化

対象件数：10,638件

(うち高校生580件 助成額146万558円)

## ◎高校遠距離通学費助成

【決算額140万1,800円】

申請件数	学年	通学費	助成交付額
11件	1年生7人・3年生4人	2,887万6,629円	140万1,800円

## ◎放課後児童クラブ

【決算額478万3,254円】

利用児童数			うち17時30分以降利用児童数	一日平均
1～3年生	4～6年生	計		
5,016人	308人	5,324人	2,203人	18.4人

## ◎第3子以降保育料無料化

【決算額276万9,700円】

対象人数：11世帯(11人)

## 産業振興、若者の雇用施策に効果見えず!

移住定住、子育て施策に有効な評価ができる反面、「若者世代の安定した生活」に特化した雇用面、産業振興の施策がまだまだ有効に展開されてはいません。また、個人事業主や農業者への助成支援による雇用の拡大や、若い単身向けの低料金で入居できる住環境整備への取組みなどの課題も見られました。

また、住宅施策により町外からの転入者が行政区活動に加わる取組みも同時に強化する必要性を感じました。

### 質疑(主な内容)

#### ◎行政区活動支援事業

【決算額11,221,620円】

**問** 移住者が増えてきているなか、行政区や町内会への加入を促進する取組みは?

**答** 転入者に区長や町内会長の名前と連絡先、行政区の行事などを提示し加入の推進を図っているが、効果が見られず区長に苦勞を掛けている面もある。今後、行政区と協議しながら対策を検討していきたい。

#### ◎農産物ブランド化推進事業

【決算額557,626円】

**問** ファイターズ主催試合の副賞にお米を提供しているが、農業者の経営にどの程度効果があるのか?

**答** 58試合365kgのお米を提供しており、オーロラビジョンに映し出されることで多くの来場者に本町のお米をPRすることができ、効果があった。

#### ◎担い手確保・経営強化支援事業

【決算額6,250,000円】

**問** 農業の担い手確保の具体的な取組みとその効果は?

**答** 農業公社、JAと連携し様々な新規就農者への支援を実施。農業者戸数は減少しているが、数名のUターン、Uターン者が後継者となっている。

#### ◎観光PR推進事業

【決算額3,092,602円】

**問** PRキャラクター「とつかわこめぞー」を1体増やした(58万9千円)が稼働状況は?

**答** 25回の出演要請があり、うち17回稼働。2体同時に稼働したケースは0件



#### ◎都市公園管理事業

【決算額26,100,117円】

**問** 中央公園の噴水が大変見栄えが悪い状況で放置されている。検討した経緯はないか?

**答** 噴水の配管を撤去しているので噴水としての機能の復元は困難。今後の方向性を今年度中に協議し、次年度(H30年度)の予算に反映させる。



### 総評

総合戦略実行元年として取組んだ事業には相応の効果が見られると評価できました。また、課題となる部分、事業の効果が見られない事業については、今後精査を重ね、本町の特性にあった政策をデザインしていくべきと感じました。

実質収支で黒字であり、財政的にも良好であることから、町が必要となるに必要なる予算を計上し、効果のある事業展開をするよう、議会としても取り組んでいきたい。

※財政状況については、広報しんとつかわ10月号をご参照下さい。